

配合飼料価格の現状について

平成22年3月23日
環境飼料担当

1 配合飼料価格について

(1) 配合飼料関連価格の現状（貿易通信飼料情報）

- ア とうもろこし価格は3.6ドル/ブッシェル前後で推移（シカゴ相場）
- ・南米産コーンの豊作予想や米国産コーンの作付拡大の一方、エタノール需要が堅調なため、底固い推移が見込まれる。
- イ 大豆粕価格は260ドル/トン前後で推移（シカゴ相場）
- ・米国産大豆の史上最高の生産量に加え、南米産大豆の豊作により値下がり傾向にある。
- ウ 海上運賃は75ドル/トン前後で推移
- ・中国の旺盛な船舶需要、南米産穀物の荷動きが相場を支え、堅調に推移する見通し。

H22. 3	現状	今後
とうもろこし		
大豆粕		
海上運賃		

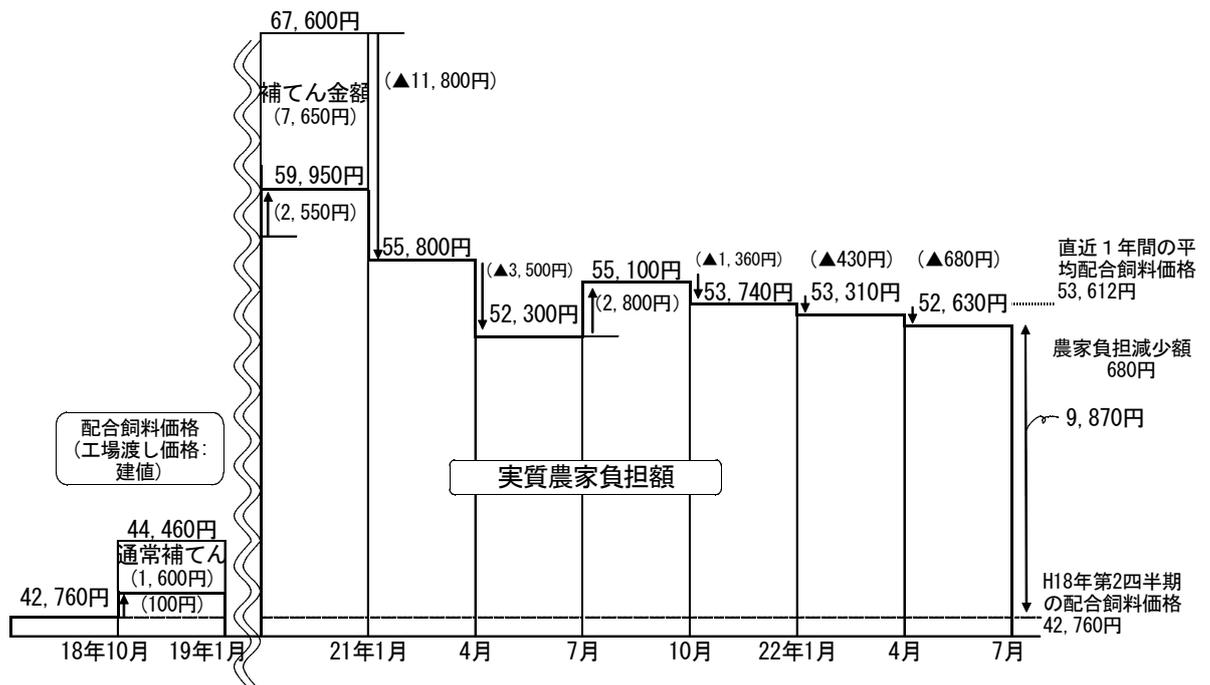
(2) 配合飼料価格の動向（工場渡し価格）

- ・平成22年度第1四半期の配合飼料平均価格は52,630円/トン(前期比-680円)
- ・配合飼料の工場渡し価格は3四半期連続の値下がり
- ・農家負担額は、補てん金の発動がないため直前四半期と比較し680円/トン減少
- ・平成18年度第2四半期と比較し、実質的な農家負担は9,870円/トン増加

2 配合飼料価格安定制度と補てん金の動向について

全畜種総平均配合飼料価格（工場渡しベース）

項目	平成18年度		平成20年度		平成21年度				平成22年度
	II	III	III	IV	I	II	III	IV	I
	7~9月	10~12月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
配合飼料価格 (工場渡し価格)	42,760	44,460	67,600	55,800	52,300	55,100	53,740	53,310	52,630
直前四半期との差	▲500	1,700	2,800	▲11,800	▲3,500	2,800	▲1,360	▲430	▲680
補てん金	0	1,600	7,650	0	0	0	0	0	0
うち通常補てん	0	1,600	5,252	0	0	0	0	0	0
異常補てん			2,398	0	0	0	0	0	0
追加補てん			-	-	-	-	-	-	-
農家負担額※	42,760	42,860	59,950	55,800	52,300	55,100	53,740	53,310	52,630
H18年度第2四半期価格との差		100	17,190	13,040	9,540	12,340	10,980	10,550	9,870



配合飼料価格と補てん金額の動向